

草 生人

草加で楽しく快適に暮らそう
そうせいじん

喫茶店で
ゆっくりする

草加喫茶店 map

●元気人紹介●

美容院ビリーブオーナー
小原 康司さん

●草加を知ろう●

草加イベントレポート

「草加国際村一番地」

「草加さわかやさんコンテスト」

草加のスペック：面積と土地

2012/07

広辞苑によれば、「喫茶店」とは「コーヒー・紅茶などの飲物、菓子、果物や軽食を客に供する飲食店」のこと。そして、「昼間の喧噪の中、ゆっくりした時間を過ごせる空間」というイメージもある。「落ち着いた場所でのコーヒーでも飲みながら本を読みたい」「友人とゆっくりおしゃべりしたい」。そんなときに行くことの出来る草加の「喫茶店」を紹介する。

喫茶店で ゆっくり する

「茶房 平」光が差し込む明るい窓際。テーブルと椅子の間隔もゆったりしていて、落ち着いて食事ができる。

茶房 平

今も愛してもらっている。
長くお客様に
愛される店にしたい。

「炭火煎珈琲 茶房平」は、市民病院の近く、道路に面して建つ喫茶店だ。大きな緑の看板に見覚えがある方も多いだろう。開店は平成4年。カウンターに佇み、落ち着いた笑顔で迎えてくれる店長の鈴木さんにお話を伺った。

入ってすぐ目に入るのは、カウンター奥にずらりと並ぶコーヒーカップ。ほとんどが有田焼で、開店当初から揃え、お客さんのリクエストがあるときはそれで出す。そうでないときは鈴木さんがその人に合わせて出してくれるそうだ。常連さんも多く、10年以上通っていらつしやる方もいるという。お勧めのメニューは、揚げたおにぎりに、だしのきいた優しい味の力ネあんかけをかけた「オランダおに

ぎり」と、開店当初からある人気デザート「かぼちゃプリン」。そして、炭火焙煎にこだわった深い味わいのコーヒー。店内の端にあるピアノについて尋ねると、「年に3回ほどコンサートを開いています。毎週水曜日にはシャンソンの教室として使っていたいていますよ」。休日や夜には、多目的スペースとして提供しているとのこと。

店内の各所に花が飾られ、

それを楽しみにしている人も多

いという。お客様にゆったりとし

た時間、おいしい珈琲と料理を

オランダおにぎりデザートフルセット
1,570円 (2012年6月現在)



草加市草加 2-20-13

☎ 048-944-1130

平日・土曜 8:30 ~ 19:00

日曜・祝日 10:00 ~ 19:00

水曜日定休

街のネットワーク作りに役立ちたい。 絆作りの リード役になれば。

松原団地駅東口から歩いて3分ほどのところにある、ティールーム「JUNE」。1980年（昭和55年）の開店で、すでに30年以上になる。

当時から変わらない店内は、「喫茶店」というイメージで思い起こす映像そのままだ。店長の早川さんにお話を伺った。喫茶店としての売りは、スマートフォンで丁寧に淹れたコーヒー。手作りのシフォンケーキも美味しい。駅の反対側には獨協大学があるので、大学生も来るのかと尋ねると、「昔はよく来て、勉強をしていたときもあったけれど、図書館が駅前にできたところから減ってきて、今はほとんどいないね」。

落ち着いた色合いの店内を見回し、ふと目にとまったのが「津軽三味線」と書かれたちらし。予約受付中とある。イベント会場としてここを貸しているのだ。平成7年の「落語の上演」から始まり、今はいろいろなことに利用してもらっているという。「海外のお嬢さんの成人のお祝い、お国では仲間が集まって夜じゅうお祝いする、その場として貸したこともあるよ。何かのグループで集まりたいとき、利用して欲しいね」。

喫茶店としてのモットーは？という質問には、「昔は静けさをモットーにしていたけれど、今は賑やかさを求めているね」と笑う。

「人が集まる場所にして、街のネットワーク作りに役立ちたいと思う。絆作りのリード役になればいいかな」。



ギャラリーとしても利用されている。取材中に、制作者の方が訪れていた。



ふわふわでいくらでも食べられそうな小松菜のシフォンケーキ。



埼玉県草加市栄町 3-6-9
☎ 048-936-4211

珈琲屋 OB 谷塚店

夏の暑い日でも、
たっぷりごくごく飲める
ジュースをどうぞ。



顔がかわいいクリームソーダパフェ。ソフトクリームの下にアイスクリームが潜む。カップル御用達。



草加市瀬崎町 3-40-25
日東マンション 101
☎ 048-924-1158
営業時間：9:00～22:00



「OB」と聞いて「ああ、あの金魚鉢ジュースの？」と返してくるのはたぶん埼玉県人だ。本店は八潮にあり、創業35年になるという。草加には谷塚店と松原店がある。開業25年という谷塚店にお邪魔し、切り盛りしている時田さんにお話を伺った。谷塚駅からはちょっと離れているが、そばに谷塚斎場があり、目の前の道の先には、草加市スポーツ健康都市記念体育館がある。

初めて来る人は、まず「まな板」のメニューにびっくりするだろう。修正の跡や角の丸みが、開店以来という歴史を語っている。朝は9時からだが、「モーニングが人気で、朝行列ができてしまうので、ちょっと早めに開けています」。モーニングは飲み物すべてにトースト・卵が付くというセットで、午前11時まで食べられる。新聞や雑誌がそろっているため、読みながらモーニングでゆっくり、という常連客が多いとのこと。しかし、OBといえやはり特大グラスとリーズナブルな価格が最大の魅力だ。真夏日、普通の大サイズのグラスでは、氷の多いジュースはすぐに無くなってしまふ。しかし、ここなら大丈夫。思う存分ごくごく飲める。噂の「クリームソーダパフェ」も実物はかなりの迫力。

店内は落ち着いた木製のテーブルが並び、それぞれの席もゆったりしていて、居心地がいい。大きめカップのコーヒーを頼んで、本をゆっくり読んで過ごしてみよう。

CAFE de ARK

食後の一服
開店当初から変わらない
くつろぎのひとときを。



サイフォンで淹れた本格的なコーヒーを。



店内に
タバコの自動販売機



草加市氷川町 2148-1
アークプラザ 1F
☎ 048-928-2201
営業時間：9:00 ～ 17:00

「CAFE de ARK」草加駅西口すぐ近く、ARK（アーク）ビル1階にある。開業は平成元年で、西口側の住人にはよく知られている地元のお茶店だ。運営している「ARK PLAZA」取締役 小林さんにお話を伺った。

黒が基調の落ち着いた店内は、開店当初からずっと同じ。ランチ時にはビジネスマンが多く訪れる。「このあたりでは、食後の一服をゆっくりできるところが少ないので、そこが人気みたいですね」。草加駅周辺では、以前に比べ、食事するところは増えたが、全面喫煙OKのところはあまり無い。「健康増進法」が決まった後、喫煙する場所がぐんと減っている。食事した後、ゆっくりタバコが吸

える場所は貴重なのだ。ランチ時の「ARK 弁当」は、18年以上前から提供している人気メニューだ。日替わりの「幕の内弁当」で、入っているおかずの種類が多く、栄養的にも魅力的。これ目当てのお客も多いだろう。

なお、喫茶店の営業は午後5時まで。午後6時からは、草加では初となる、入場料を支払えば、メニューを原価に近い価格で楽しめるというしくみのバー「夢やBAR」となる。ケーキもすっかり安くなる。

「居酒屋では味わえない、本格的なお酒を呑みたい時はぜひどうぞ」。

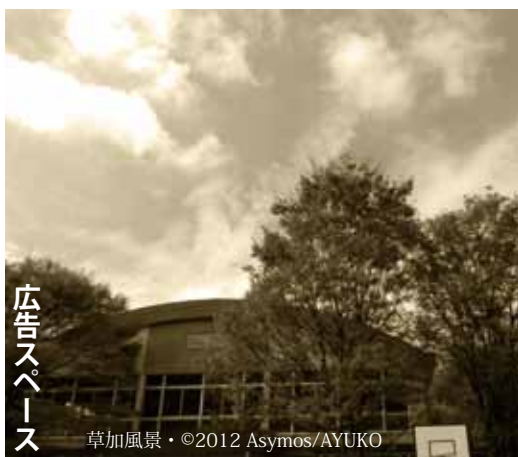


草加には喫茶店が見あたらない、18年前に引越してきた当時、外で人と会おうとして困った記憶がある。今回特集で選んだのは、そんな地元で素敵な喫茶店があることがわかったからだ。もしかしたら私と同じように、知らない人がいるかもしれない。ぜひ調べて紹介しなくちゃ。

調べていくと、時を重ねた喫茶店がかなりあることがわかった。ただ、取材していくうちに、古き良き時代の喫茶店というスタイルを続けていくのは難しい、ということもわかってきた。何より、若い人がこうした喫茶店にあまり行かなくなっている。軽い飲食＋休憩の場としての役割は、ファーストフードや喫茶店のチェーン店に奪われてしまっているのだ。一昔前は、外でちょっとひと休みしたい、と思ったら「喫茶店」くらいしか無かった。大学のサークル仲間など、若い人のグループが片隅をいつも陣取っている「学生街の喫茶店」のイメージは、昭和世代の記憶の中での存在になったのかもしれない。

今回もうひとつ気になったのが、「喫茶店」だ。取材した喫茶店はすべて喫煙OKなのだ。「茶房平」の鈴木さんは「タバコはコーヒーに合うからね。」とおっしゃっていたが、利用者の年齢が高くなっていることと、やはり関係があるだろう。

今回取材させていただいた喫茶店は、それぞれ「これからの喫茶店」を考え、運営していた。落ち着いた席にゆったり座り、コーヒーをすすりながら本を読む、そんな空間である「喫茶店」が、いつまでもあって欲しいと思う。



草加風景・©2012 Asymos/AYUKO



草加市のおもな喫茶店 MAP

ドールコーヒーショップコスバ松原店
松原 1-2-15 コスバ松原 1F ☎ 048-943-7727

カフェコロラド松原団地駅前店
松原 1-1-9 ハーモネスプラザ ☎ 048-943-1696

ルイ
松原 4-1-8 ☎ 048-941-4232

蘭
花栗 4-14-26 ☎ 048-941-4484

炭火煎珈琲 茶房 平
草加 2-20-13 ☎ 048-944-1130

CAFE de ARK
氷川町 2148-1 アークプラザ 1F ☎ 048-928-2201

マダム・カラク
氷川町 2140-2 ☎ 048-929-5533

銀座コージーコーナー
高砂 2-7-1 アコス南館 1F ☎ 048-927-0134

スターバックスコーヒー草加ヴァリエ店
高砂 468-1 ヴァリエ ☎ 048-922-8030

中山珈琲店
氷川町 1970 ☎ 048-922-6045

Tom's Coffee
高砂 2-6-13 ☎ 048-927-4488

カフェレストランにんじん
柿木町 272-1 そうか公園 ☎ 048-936-8350

珈琲屋 OB 松原店
弁天 1-31-1 フォレストフォールド 102 ☎ 048-930-2024

アルスターレイク
稲荷 3-30-6 ☎ 048-931-9321

TEA ROOM JUNE
栄町 3-6-9 ☎ 048-936-4211

ブルマン
栄町 3-4-1 ☎ 048-936-4268

カフェ・ド・ラペ
栄町 3-4-5 ☎ 048-935-3115

Pause - cafe
栄町 2-6-7 ☎ 048-951-3096

カフェ・ド・クリエ松原団地駅前店
松原 1-1-1 1F ☎ 048-946-6781

ファゼンダ
草加 3-9-13 中山ビル 1F ☎ 048-941-5676

喫茶店名：取材させていただいた喫茶店

チェーン店

リーフ
高砂 2-11-2 ☎ 048-928-0668

上島珈琲店 草加マルイ&アウトレット店
高砂 2-9-1 ☎ 048-929-7303

CARAVAN COFFEE 草加店
高砂 2-7-1 アコス専門店街 B1 ☎ 048-922-6757

甘味処 お葉菜
高砂 2-16-3 松井ビル 1F ☎ 048-927-8016

アンクル
高砂 1-6-28 イトーピア草加マンション 1F ☎ 048-925-7032

カブリ
高砂 1-10-48 ☎ 048-922-5019

cafe gallery CONVERSION
高砂 1-10-3 ☎ 048-928-0188

谷塚エリア

スイートストロベリー
谷塚町 1-2-5 ☎ 048-928-1567

珈琲屋 OB 谷塚店
瀬崎町 3-40-25 日東マンション 101 ☎ 048-924-1158



草加国際村一番地

2012年6月10日 獨協大学

青空を流れる白い雲と夏の日差し、さわやかな天気恵まれた6月10日、獨協大学キャンパスの一角は大勢の人でにぎわった。行われていたのは、草加市国際交流協会が主催する、国際理解を深めるための参加・体験型イベント「第9回国際交流フェスティバル 国際村一番地」。共催している獨協大学のオープンキャンパスも同時開催されているので、高校の制服姿も多い。メインは世界の食べ物コーナー。トルコアイス、イランのケバブ、ペルーのチョリソなど開会前からすでにいいにおいが立ちこめ、人が集まってくる。学生食堂の一角に設けられたステージは「世界の歌とダンス」で、「草加よこい」からスタート。ワールドバザールコーナーでは、ロシアのかわいいマトリョーシカがお出迎え。奥

には各国のアクセサリや民芸品が並ぶ。思わず小さなオカリナを買ってしまった。多目的スペースで行われていた日本文化体験コーナーでは、多くの子どもたちが一生懸命手を動かしていたが、今の日本は「伝統文化を教える機会と場所」が必要なんだな、と少し考えてしまった。その横では、外国語でおしゃべりできる「ワールドカフェ」、民族衣装を来て記念撮影ができるコーナーなどもあり、一日中楽しめた。獨協大学の交流文化学科による講演も同時開催されていたが、参加できなかったのは



残念。最後に、「国際村一番地：世界の食べ物」リーダーである小野塚さんと少しお話をすることができた。獨協大学のオープンキャンパスが同時開催になったのは去年から。草加には現在約80カ国、約5千人近い外国籍市民が暮らしている。市内にある草の根国際交流活動を束ねているのが「草加市国際交流協会」。小野塚さんはその副会長でもある。「キーワードは多文化共生社会の構築、これを覚えておいて」。国際交流にかかわる深い話は、いつか機会を作ってじっくり伺いたいと思った。



草加風景・獨協大学 ©2012 Asymos/AYUKO

広告スペース

草加さわやかさんコンテスト

2012年6月2日 アコスホール



今年の草加さわやかさん。左から笹島幸子さん、中村奈々さん、會田有璃さん。

6月2日、アコスホールで行われた第9回「草加さわやかさんコンテスト」。開会式に間に合わず、遅れて到着した会場はすでに大混雑。主催者の方々の挨拶の後、ゆかたに包まれた18名のさわやかさん候補が

登場。それぞれの自己PR時間、応援にかけつけた友人知人のかげ声と拍手で大きく盛り上がった。「草加さわやかさんコンテスト」は、草加市観光協会が1979年「ミスゆかたコンテスト」として始めたもので、「ミス&ミセス草加」「ミス草加」と形を変え、2003年から今の形になった。毎年3名選ばれて、1年間観光協会主催の行事に参加し、草加をPRする役目を担う。ちなみに「さわやかさん」の名称は市民からの公

募によって決まったもの。30年以上前から行われていて、市民にもけっこう知られたイベントのはずだが、なぜかいまひとつ盛り上がり欠けていたという。そこで今年は、215名の「市民審査員」を募集し、審査に華を添えるステージイベントも市民による公演に切り替えた。そしてそれは大成功!! ラスト、入場時に配った番号のプレゼント抽選会まで、しつかり楽しめたイベントだった。来年もぜひ、今まで以上のアイデアで盛り上がって欲しい。

美容室ビリーブオーナー：小原 康司さん



今回登場していただくのは、美容室ビリーブオーナーの小原康司さん。'08年（平成22年度）に草加小学校PTAの副会長、'09年、'10年に会長を、'11年には顧問を勤め、地域の保護者の多くが知っている顔となった。当時、草加小広報誌が大きく変化したのは、小原会長の意向が大きい。'08年、埼玉県PTA広報誌コンクールで金賞を受賞している。

「今までの広報誌を見返させてもらったら、同じことの繰り返しになっていました。極端な行事が無い限りは、前年度の習いで行くことときちやうとるから。イベントなど記事を通してもっと知ってもらおう、何かを発信しようという気持ちが見えなかったの、そこをなんとかしようと思いました。ホームページも立ち上げて、志半ばで終わっちゃいましたけど」。

小原さんは、草加駅東口周辺の町内会で作る「六町若衆会」の副若衆頭を務め、地域にも積極的に関わっている。

「今、ちょうど盆踊りの実行委員やらされています。去年は草加小、今年は高砂小に移りました。「草加っ子なかよし盆踊り大会」※。今年で4年目で、開催しているのが六町若衆会。僕は五丁目に住んでいるので伍若です。若衆というのは、もともとお祭りの時に御神輿を担ぐのが若衆とよばれていて、その名残みだいす」。

※今年は8月4日5日開催予定



HAR Believe

埼玉県草加市高砂 2-20-6-1F

☎ 048-922-4035

定休日 / 毎週火曜日

<http://believe-hd.com/>

「盆踊り大会やお祭りなどのイベントは、本当は親から子どもに伝えなくちゃいけないし、なるべくたくさんの子も一緒に参加してもらいたい。でも、大人の方が知らなかったり、無関心だったりする。PTAのお手伝いをして、なるべく校長先生、先生方に町の中のイベントを知ってもらって、子どもたちから伝えてもらおうとお願ひしていました」。

美容室ビリーブは、平成7年にオープンし、今年で17年目になる。

「僕は商売はあんまり向いていないんじゃないかなと、つくづく思いますよ。こだわりの強すぎるみたいです。自分自身の。たとえば、髪の毛にヘアカラーをしすぎると髪の毛のタンパク質などが溶けてしましますから、これを補うためのタンパク質をどうしようかと考えちゃうんです。それを追求していくと髪が強くなくなるんですけど、それがイコール美しいヘアカラーの仕上がりになるというわけでもない。たぶん玄人受けはすると思うんですけど」。

最近の美容院は「軽い感じがする」。美容院では担当する人との相性が重要だが、この人が気に入ったとなると、半端な技術でもOKみたいな部分があるのが気になるという。

「技術に対する値段は、やっぱり安いより高くなくちゃダメだと思ってる方なんです。ネットとかちらしとか見ても、この値段じゃ無理だろうと。経験が少なそうなお客さんが「何でもできます」って言うのはね」。

美容院の広告はとても多いけれど、それだけを見て決めるお客は少ないのではないかと、□□が多いだろうと話す、そこでまた地域の話になった。

「やっぱり今、地元の繋がりが少ないと思うんです。同じ学校や幼稚園のクラスで何人か話し始めるけど、そこまで。町内会も弱くなってるし、そういう地元の情報交換の場がなくなっちゃってる。繋がりが薄れているから、街も静かになってる、それじゃいけないよ、ということだと思います。なことをたくさんやってると思うんですけど、ちょっと今はまとまりが無いかも。でも、やれる人たちだけでもがんばらなければ、変わっていくんじゃないかなと思います」。

今、本当にたくさんの方々が草加のために何かをしようと考えて行動している。そんな「元気人」のお話もたくさん聞かされた。いずれここでも紹介したい。

草加の町をデータで見る 草加のスペック その2・面積と土地

「草加市」はどんなところなのか、公開されている資料や統計から、興味深い情報をピックアップして紹介していこうというシリーズです。第2回は面積と土地。

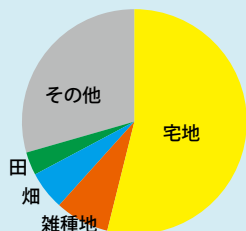
草加の面積と土地

東西：7.24 キロメートル
南北：7.6 キロメートル
総面積：27.42 平方キロメートル
海拔：2.0 メートル

草加の面積は全国787都市のうち706位で、かなり狭い部類に入ります。東西・南北とも10キロメートルありませんから、1日でひと回りできるでしょう。ちなみに一番小さい市は埼玉県蔵市で、約5キロ平方メートルしかありません。また、一番大きな市は岐阜県高山市で、約2177平方キロメートルあります。桁が違いますね。

土地利用の割合（円グラフ）を見ると、半分以上が宅地、つまり人が住んでいる土地となっています。ただ、海拔が低く、河川が多かったため、以前は大雨による洪水に悩まされてきました。草加駅に比較的近い草加中学校の職員室は2階にあります。これは水害から避けるためだったそうですよ。

今は綾瀬川放水路などの治水事業が行われ、洪水は激減しています。



そうか小ばなし

今ここにいる猫

娘と散歩してたどり着いた公園に猫がいた。5、6匹、遠巻きにこちらを見ていて呼びかけても近寄って来ない。娘はなんとか猫と遊びたくてて業を煮やし、近所のコンビニで餌を入手した。

地面に餌をまいてちよつと離れたところから様子を見る。好奇心旺盛な1匹がまず餌に近づき、餌を前足でつんつんしてからかじりついた。それを見てほかの猫も餌に近づいた。

娘がそつと1歩足を踏み出すと、猫たちはぱつと散り、娘をにらんだ。娘は、「ちがうちがう、悪気はないからね」と1歩後退した。猫たちは警戒しつつ再度集まった。まさに娘と猫たちのスキンシップ開始の直前だ。

僕はフェンスに貼ってある張り紙

に気付き、娘に声をかけた。

「餌やりは中止!」

張り紙にこう書いてあったからだ。

『野良猫餌やり禁止条例。』

野良猫に餌をやることは禁じられています」

餌をやると野良猫が集まってきて

しまい、鳴き声がうるさいしそこらじゅうにふんをするので、近隣の住民が迷惑しているのだそうだ。

それは大変! 餌なんかやつちゃだめだ。モラルに反する。

だがパパのモラルに、娘は納得が

いかなかった。「ここににいる猫たちは、えさをあげなくちゃお腹すいて死んじゃうかもしれないよ? それが正しいことなの?」

僕は答えられなかった。

野良猫に迷惑している地域

が日本中にあって、草加市は行っていないが、野良猫への餌やりを禁止する条例を制定した自治体も実際にあるようだ。

だが、そのような条例を動物愛護の観点から批判する人もいるし、また餌やりを禁じるだけでは野良猫とその迷惑は減らないという。

「地域猫」という考え方がある。飼い主のいない猫は地域が飼うということ。住民やボランティアや行政が協力しあつて、猫のトイレ、エサ、繁殖などを管理して、猫をめぐり地域環境を改善していこうというのだ。「地域猫」については、環境省、日本動物愛護協会やNPO、自治体が公開している資料など、参考になるものがたくさんあった。(じつに 彰



月々思々・編集より

遅れてしまいましたが、月刊としての第1号をお届けすることができました。たくさんの方にご協力いただきました。この場を借りて感謝いたします。まだまだこれからですが、なんとか1号1号続けて、草加の町を少しでも「元氣」にする材料になればと思っています。

さて、最終ページ、編集よりの上にある「そうか小ばなし」は、とある草加の住人が心に残ったエピソードをお伝えするコラムです。毎月掲載予定ですのでお楽しみに。来月の特集は「写真館」を予定しています。

記事で紹介した店舗のページや、参考サイトのURLを紹介する「草生人Web」とりあえず版」も公開していますので、ぜひご利用ください。これからもよろしく願います。



広告

蕎麦石川
店主 石川直希
TEL 048-919-2180 五

店に入る皆様が、お腹いっぱいになり、幸せになってほしい。トルコ人のおもてなしを、是非楽しんでください。

Turkish Food
PADİSAH

トルコ料理 パディシャー

〒340-0015 埼玉県草加市高砂2-5-6
(草加駅東口右側から徒歩2分)

2-5-6, Takasago, Soka-shi, Saitama-ken 〒340-0015
(2min. right side from East exit of Soka Station)
Open 11:00 ~ 22:00 定休日 月曜(祝日の場合は翌日)
TEL/FAX 048-927-1452

farmer's house
Chavi Pello



畑からお届け!
特別特産野菜

産地直送果物
有機野菜

ベジデリ & 玄米お弁当

ファーマーズハウス チャヴィペルト
340-0034 埼玉県草加市氷川町2138-3
TEL: 048-961-7083
www.chavipello.co.jp

天然石アクセサリー
オリジナル作成・修理

草加市氷川町 2132-6

048-947-4072

090-1550-2714 シリ



色々な天然石を仕入れてあります。お好きな石を選んで
貴方にフィットするプレスレットをお作りいたします

